議　長 確認印	

総務常任委員会会議録

1 日　　時	開会　令和 7 年 4 月 23 日　11：00 閉会　令和 7 年 4 月 23 日　12：30
2 場　　所	塙町学校給食センター
3 出席委員	菊地哲也、堀江祐司、藤田一男、吉田克則、青砥與藏、吉村守広、鈴木孝則
4 欠席委員	なし
5 出席要求者 （説明員）	学校給食センター所長、学校給食センター係長 （参考人）栄養士
6 職務出席者	事務局長、書記
7 付議事件	第 1　学校給食の概要と実施状況について その他

8 議事の経過

（塙町学校給食センターにて）

堀江祐司副委員長開会

菊池哲也委員長あいさつ

第 1　学校給食の概要と実施状況について

委員長：説明を求める。

（資料に基づき説明）

委員長：質疑あるか。

青砥與藏委員：メフォスへの委託料が 2,660 万円で、調理士 8 人で割ると安くないか。

係長：225 日間の勤務、8 人体制で積算している。

青砥與藏委員：米の値上がりの影響や対応は。

係長：米は福島県学校給食会が 7 月に需要調査をし、それを基に一括で購入している。個別購入よりは安いと考える。

青砥與藏委員：思うとか考えるという回答ではなく、米価価格の状況を伺いたかった。

吉村守広委員：食品残渣について、どのくらい出ているか。

栄養士：月平均 20 kgで主食が半分を占める。年々少なくなってはきている。

吉田克則委員：異物混入対策はどうか。残渣の処理方法も併せて伺う。

係長：毎月 1 回検査するほか、長期休暇時に排水部分の洗浄を行う。廃棄については、学校からタッパーに入った状態で戻って来て、一般廃棄物として処理している。屋外にて処理している。月水金に搬出している。

吉田克則委員：アレルギーを持った児童への対応はどうか。傾向もうかがう。また、食育は実施しているか。

栄養士：食事の中でアレルギーのある児童は 8 名。牛乳不使用児童は 3 名。重症者はいない。傾向としては減少しているが、幼稚園で増えている。食育教育は実施している。

吉田克則委員：物品納入の方法は。

係長：近隣及び学校給食に特化した業者から、実績・内容を考慮して購入している。

委員長：最後に私から。栄養士さんの学校給食への思いを聞かせてほしい。
栄養士：行事食などを通して食事を楽しんでもらいたい。道の駅などを利用し、地場食品を食べてもらいたい。
委員長：以上で質疑は終了する。
（学校給食を実食）
係長：青砥委員への質問に追加で回答する。米価価格について1kg 594円、5kg 2,970円で今年12月まで契約している。値上がり状況によっては12月から上昇する見込みである。
委員長：以上で終了する。
副委員長による閉会

塙町議会委員会条例第27条の規定により署名する。

令和 7 年 5 月 20 日

総務常任委員長 菊地哲也